

「食の安全安心と食育審議会」における食育推進に関する主なご意見

【令和4年度 第2回審議会（令和5年2月6日）】

○アレルギーの教育は、アレルギーを持っている当事者の子どもたちを対象にしたものが多くなってしまいが、アレルギーを持っていない人が持っている人に対する理解を深めるような、より多くの子どもたちに教育の機会を設けることが必要。

○遊離糖の摂取量について、制限や目標について検討できないか。

【令和5年度 第1回審議会（令和5年8月28日）】

○登校前に寄って児童がたべることができる朝食を提供することも食堂はできないか。